

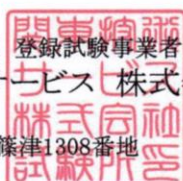
スーパーMP21-TM8T 練り混ぜ確認試験

依頼先社名 : ドライミックス事業協同組合

試験会社名 : 関東技術サービス株式会社

配 合 : 33-40~50-20N(水中不分離性コンクリート)

ISO/IEC17025 登録試験事業者
関東技術サービス株式会社
〒349-0204
埼玉県白岡市篠津1308番地





試験報告書

報告書番号【 2018-A-1001-03 】
 受付日 2018年6月26日
 発行日 2018年7月25日

ISO/IEC17025 登録試験事業者
 関東技術サービス株式会社
 〒349-0204
 埼玉県白岡市篠津1308番地



ドライミックス事業協同組合 殿

試験名称	ミキサ練り混ぜ性能試験							
目的又は工事名称	スーパーMP21-TM8T 練り混ぜ確認試験							
ミキサ概要	出荷工場	ドライミックス事業協同組合						
	ミキサ形式	ドラムミキサ						
	容量	6.3m ³						
	理論製造量	13 m ³ /h						
試験方法	JIS A 1119 ミキサで練り混ぜたコンクリート中のモルタルの差及び粗骨材量の差の試験方法に準拠する。							
試験概要	試験日	2018年6月26日						
	練り混ぜ量	2.0 m ³	練り混ぜ時間	300 S				
	配合	33-40~50-20N(水中不分離性)	W/C	42.3%	S/a	40.0%		
単位量 (kg/m ³)	セメント	水	細骨材	粗骨材	不分離剤	混和剤①	混和剤②	
	521	220	669	1011	2.5	6.3	7.8	
試験結果	試料の場所					始め 1	終わり 2	
	1	試験用試料のスランブフロー (cm)					45.5	48.5
	2	試験試料の空気量 (%)					3.1	3.7
	3	容器を含む試料の質量 (kg)					23.853	23.581
	4	上記容器の質量 (kg)					7.028	7.028
	5	試料の質量 (kg)					16.825	16.553
	6	容器の容積 (L)					7.040	7.040
	7	空気の容積 (L)					0.218	0.260
	8	空気以外の試料の容積 (L)					6.822	6.780
	9	水中の4.75mmのふるいを含む粗骨材質量 (kg)					5.009	4.750
	10	水中のふるいの質量 (kg)					0.358	0.358
	11	水中の粗骨材質量 (kg)					4.651	4.392
	12	乾燥飽水状態の粗骨材の単位体積質量 (kg/L)					7.330	6.706
	13	乾燥飽水状態の粗骨材質量 (kg)					5.386	5.162
	14	4.75mmのふるいにかけた試料の絶対容積 (L)					1.671	1.611
	15	試料中のモルタル質量 (kg)					11.439	11.391
	16	試料中のモルタル容積 (L)					5.150	5.168
	17	モルタル単位体積質量 (kg/L)					2221	2204
	18	粗骨材の単位体積質量 (kg/L)					1046	999
	19	コンクリート中のモルタルの質量偏差率 (%)					0.4	
	20	コンクリート中の粗骨材の偏差率 (%)					2	
	21	スランブの平均値からの偏差率 (%)					3	
	22	空気量の平均値からの偏差率 (%)					9	
	24	平均圧縮強度 (N/mm ²) 【供試体水中作製】					60.5	61.6
	25	圧縮強度の偏差率 (%)					0.9	
特記事項	コンクリート内の空気量の偏差率許容値 10% コンクリート内のモルタル量の偏差率許容値 0.8% コンクリート内の粗骨材量の偏差率許容値 5% コンスタンシーの偏差率許容値 5% 圧縮強度の偏差率許容値 7.5%							
考察	上記試験結果よりJIS A 8603-2(コンクリートミキサ第2部:練混ぜ性能試験)の性能を満足しているものと判断できる。							



試験報告書 (参考資料)

報告書番号【 2018-A-1001-03 】

受付日 2018年6月26日

発行日 2018年7月25日

ISO/IEC17025 登録試験事業者
 関東技術サービス株式会社
 〒349-0204
 埼玉県白岡市篠津1308番地



ドライミックス事業協同組合 殿

試験名称	ミキサ練り混ぜ性能試験							
目的又は工事名称	スーパーMP21-TM8T 練り混ぜ確認試験							
ミキサ概要	出荷工場	ドライミックス事業協同組合						
	ミキサ形式	ドラムミキサ						
	容量	6.3m ³						
	理論製造量	13 m ³ /h						
試験方法	JIS A 1119 ミキサで練り混ぜたコンクリート中のモルタルの差及び粗骨材量の差の試験方法に準拠する。							
試験概要	試験日	2018年6月26日						
	練り混ぜ量	2.0 m ³	練り混ぜ時間		300 S			
	配合	33-40~50-20N(水中不分離性)	W/C	42.3%	S/a	40.0%		
単位量 (kg/m ³)	セメント	水	細骨材	粗骨材	不分離剤	混和剤①	混和剤②	
	521	220	669	1011	2.5	6.3	7.8	
試験結果	試料の場所				始め 1	中間	終わり 2	
	1	試験用試料のスランプフロー (cm)			45.5	48.0	48.5	
	2	試験試料の空気量 (%)			3.1	3.4	3.7	
	3	容器を含む試料の質量 (kg)			23.853	23.801	23.581	
	4	上記容器の質量 (kg)			7.028	7.028	7.028	
	5	試料の質量 (kg)			16.825	16.773	16.553	
	6	容器の容積 (L)			7.040	7.040	7.040	
	7	空気の容積 (L)			0.218	0.239	0.260	
	8	空気以外の試料の容積 (L)			6.822	6.801	6.780	
	9	水中の4.75mmのふるいを含む粗骨材質量 (kg)			5.009	4.899	4.750	
	10	水中のふるいの質量 (kg)			0.358	0.358	0.358	
	11	水中の粗骨材質量 (kg)			4.651	4.541	4.392	
	12	乾燥飽水状態の粗骨材の単位体積質量 (kg/L)			7.330	7.048	6.706	
	13	乾燥飽水状態の粗骨材質量 (kg)			5.386	5.292	5.162	
	14	4.75mmのふるいにかけた試料の絶対容積 (L)			1.671	1.642	1.611	
	15	試料中のモルタル質量 (kg)			11.439	11.481	11.391	
	16	試料中のモルタル容積 (L)			5.150	5.158	5.168	
	17	モルタル単位体積質量 (kg/L)			2221	2226	2204	
	18	粗骨材の単位体積質量 (kg/L)			1046	1026	999	
	19	コンクリート中のモルタルの質量標準偏差			9.3			
	20	コンクリート中の粗骨材の標準偏差			19.2			
	21	スランプの平均値からの標準偏差			1.3			
	22	空気量の平均値からの標準偏差			0.2			
	24	平均圧縮強度 (N/mm ²) 【供試体水中作製】			60.5	-	61.6	
	25	圧縮強度の標準偏差			0.6			
特記事項								
考察								

スーパーMP21-TM8T 練り混ぜ確認試験



材料投入状況



試料採取状況

測定位置 始め

測定値

スランプフロー	46.0×45.0cm
空気量	3.1%
コンクリート温度	31℃



試料採取状況

測定位置 中間

測定値

スランプフロー	49.0×47.5cm
空気量	3.4%
コンクリート温度	31℃



試料採取状況

測定位置 終わり

測定値

スランプフロー	49.0×48.0cm
空気量	3.7%
コンクリート温度	32℃



試験報告書

(供試体圧縮強度試験)

報告書番号 2018-A-1008-01-07

受付日 2018年6月26日

報告書 2018年7月3日

ドライミックス事業協同組合 殿

ISO/IEC17025登録試験事業者
 関東技術サービス株式会社
 〒349-0204 中央試験所
 埼玉県白岡市篠津1308
 TEL 0480-37-7002 FAX0480-37-7004
 品質管理者 所長 出井 康行

工事名称	コンリートミキサの練り混ぜ性能試験		
打設箇所	33-40~50-20N 始め 水中作成	検印	無
届出番号	—		
供試体採取責任者			
採取試験会社	関東技術サービス株式会社	塩分測定結果 : 0.109 kg/m ³	
試験目的	強度の確認	塩分測定器名 : カンタブ	
採取地点	—	コンクリート温度 : 31 °C	
採取方法	JIS A 5308	その他記事	
強度管理方法	通常の場合	φ100×200mm	
工場名	ドライミックス事業協同組合	フロー値 46.0×45.0	
呼び名	コンクリート 呼び強度 スランプ 粗骨材寸法 セメント その他 - 33 - - 20 - N		

打設日	2018年6月26日		養生方法		標準養生(20°C)		設計基準強度	N/mm ²
試験日	2018年7月3日		試験材齢	7日	管理材齢	28日	(呼び強度)	(33)
ロットNo.	供試体番号	スランプフロー cm	空気量 %	直径 mm	最大荷重 N	圧縮強度 N/mm ²	欠陥の有無	供試体の破壊状況
1	1	45.5	3.1	100.0	335,000	42.7	無	良
	2	45.5	3.1	100.0	344,000	43.8	無	良
	3	45.5	3.1	100.0	343,000	43.7	無	良
圧縮強度の平均値 : \bar{X}				—	—	43.4	—	—
特記事項								

*1 試験方法は、JIS A1108 に準拠する。(㈩前川試験機製作所社製 型式ACA-200 製造番号9665 である。

*2 太枠以外の記載内容は依頼者提出の資料による。

*3 測定の不確かさを考慮する場合には、突起事項に不確かさを記載する。

試験場所	関東技術サービス株式会社 中央試験所 〒349-0204 埼玉県白岡町篠津1308 TEL0480-37-7002 FAX0480-37-7004	承認署名者 	試験担当者
------	--	-----------	-----------

以上

試験所長の文書による承認なしでは、完全な複製を除き、一部分のみを複製してはならない。



試験報告書

(供試体圧縮強度試験)

報告書番号 2018-A-1010-01-07

受付日 2018年6月26日

報告書 2018年7月3日

ドライミックス事業協同組合 殿

ISO/IEC17025登録試験事業者
 関東技術サービス株式会社
 〒349-0204 中央試験所
 埼玉県白岡市篠津1308
 TEL 0480-37-7002 FAX 0480-37-7004
 品質管理者 所長 出井 康行

工事名称	コンリートミキサの練り混ぜ性能試験		
打設箇所	33-40~50-20N 終わり 水中作成	検印	無
届出番号	—		
供試体採取責任者			
採取試験会社	関東技術サービス株式会社	塩分測定結果 : -	
試験目的	強度の確認	塩分測定器名 : -	
採取地点	—	コンクリート温度 : 31 °C	
採取方法	JIS A 5308	その他記事	
強度管理方法	通常の場合	φ100×200mm フロー値 49.0×48.0	
工場名	ドライミックス事業協同組合		
呼び名	コンクリート 呼び強度 スランプ 粗骨材寸法 セメント その他 - 33 - - 20 - N		

打設日	2018年6月26日	養生方法		標準養生(20°C)		設計基準強度	N/mm ²	
試験日	2018年7月3日	試験材齢	7日	管理材齢	28日	(呼び強度)	(33)	
ロットNo.	供試体番号	スランプフロー cm	空気量 %	直径 mm	最大荷重 N	圧縮強度 N/mm ²	欠陥の有無	供試体の破壊状況
1	1	48.5	3.7	100.0	348,000	44.3	無	良
	2	48.5	3.7	100.0	348,000	44.3	無	良
	3	48.5	3.7	100.0	342,000	43.5	無	良
圧縮強度の平均値 : X				—	—	44.0	—	—
特記事項								

- *1 試験方法は、JIS A1108 に準拠する。(㈩前川試験機製作所製 型式ACA-200 製造番号9665 である。
- *2 太枠以外の記載内容は依頼者提出の資料による。
- *3 測定の不確かさを考慮する場合には、突起事項に不確かさを記載する。

試験場所	関東技術サービス株式会社 中央試験所 〒349-0204 埼玉県白岡町篠津1308 TEL0480-37-7002 FAX0480-37-7004	承認署名者 	試験担当者
------	--	-----------	-----------

以上

試験所長の文書による承認なしでは、完全な複製を除き、一部分のみを複製してはならない。



試験報告書

(供試体圧縮強度試験)

報告書番号 2018-A-1008-01-28

受付日 2018年6月26日

報告書 2018年7月24日

ドライミックス事業協同組合 殿

ISO/IEC17025登録試験事業者
 関東技術サービス株式会社
 〒349-0204 中央試験所
 埼玉県白岡市篠津1308
 TEL 0480-37-7002 FAX 0480-37-7004
 品質管理者 所長 出井 康行

工事名称	コンリートミキサの練り混ぜ性能試験		
打設箇所	33-40~50-20N 始め 水中作成	検印	無
届出番号	—		
供試体採取責任者			
採取試験会社	関東技術サービス株式会社	塩分測定結果 : 0.109 kg/m ³	
試験目的	強度の確認	塩分測定器名 : カンタブ	
採取地点	—	コンクリート温度 : 31 °C	
採取方法	JIS A 5308	その他記事	
強度管理方法	通常の場合	φ100×200mm フロー値 46.0×45.0	
工場名	ドライミックス事業協同組合		
呼び名	コンクリート 呼び強度 スランプ 粗骨材寸法 セメント その他 - 33 - - 20 - N		

打設日	2018年6月26日		養生方法		標準養生(20°C)		設計基準強度	N/mm ²
試験日	2018年7月24日		試験材齢	28日	管理材齢	28日	(呼び強度)	(33)
ロットNo.	供試体番号	スランプフロー cm	空気量 %	直径 mm	最大荷重 N	圧縮強度 N/mm ²	欠陥の有無	供試体の破壊状況
1	1	45.5	3.1	100.0	483,000	61.5	無	良
	2	45.5	3.1	100.0	474,000	60.4	無	良
	3	45.5	3.1	100.0	469,000	59.7	無	良
圧縮強度の平均値 : \bar{X}				—	—	60.5	—	—
特記事項								

- *1 試験方法は、JIS A1108 に準拠する。(榎前川試験機製作所製 型式ACA-200 製造番号9665 である。)
- *2 太枠以外の記載内容は依頼者提出の資料による。
- *3 測定の不確かさを考慮する場合には、突起事項に不確かさを記載する。

試験場所	関東技術サービス株式会社 中央試験所 〒349-0204 埼玉県白岡町篠津1308 TEL0480-37-7002 FAX0480-37-7004	承認署名者 	試験担当者
------	--	-----------	-----------

以上

試験所長の文書による承認なしでは、完全な複製を除き、一部分のみを複製してはならない。



試験報告書

(供試体圧縮強度試験)

報告書番号 2018-A-1007-01-28

受付日 2018年6月26日

報告書 2018年7月24日

ドライミックス事業協同組合 殿

ISO/IEC17025登録試験事業者
 関東技術サービス株式会社
 〒349-0204 中央試験所
 埼玉県白岡市篠津1308
 TEL 0480-37-7002 FAX 0480-37-7004
 品質管理者 所長 出井 康行



工事名称	コンリートミキサの練り混ぜ性能試験		
打設箇所	33-40~50-20N 始め 気中作成	検印	無
届出番号	—		
供試体採取責任者			
採取試験会社	関東技術サービス株式会社	塩分測定結果 : 0.109 kg/m ³	
試験目的	強度の確認	塩分測定器名 : カンタブ	
採取地点	—	コンクリート温度 : 31 °C	
採取方法	JIS A 5308	その他記事	
強度管理方法	通常の場合	φ100×200mm フロー値 46.0×45.0	
工場名	ドライミックス事業協同組合		
呼び名	コンクリート 呼び強度 スランプ 粗骨材寸法 セメント その他 - 33 - - 20 - N		

打設日	2018年6月26日		養生方法		標準養生(20°C)		設計基準強度	N/mm ²
試験日	2018年7月24日		試験材齢	28日	管理材齢	28日	(呼び強度)	(33)
ロットNo.	供試体番号	スランプフロー cm	空気量 %	直径 mm	最大荷重 N	圧縮強度 N/mm ²	欠陥の有無	供試体の破壊状況
1	1	45.5	3.1	100.0	535,000	68.1	無	良
	2	45.5	3.1	100.0	534,000	68.0	無	良
	3	45.5	3.1	100.0	535,000	68.1	無	良
圧縮強度の平均値 : \bar{X}				—	—	68.1	—	—
特記事項								

*1 試験方法は、JIS A1108 に準拠する。榎前川試験機製作所製 型式ACA-200 製造番号9665 である。

*2 太枠以外の記載内容は依頼者提出の資料による。

*3 測定の不確かさを考慮する場合には、突起事項に不確かさを記載する。

試験場所	関東技術サービス株式会社 中央試験所 〒349-0204 埼玉県白岡町篠津1308 TEL0480-37-7002 FAX0480-37-7004	承認署名者	試験担当者

以上

試験所長の文書による承認なしでは、完全な複製を除き、
一部分のみを複製してはならない。



試験報告書

(供試体圧縮強度試験)

報告書番号 2018-A-1010-01-28

受付日 2018年6月26日

報告書 2018年7月24日

ドライミックス事業協同組合 殿

ISO/IEC17025登録試験事業者
 関東技術サービス株式会社
 〒349-0204 中央試験所
 埼玉県白岡市篠津1308
 TEL 0480-37-7002 FAX0480-37-7004
 品質管理者 所長 出井 康行



工事名称	コンリートミキサの練り混ぜ性能試験		
打設箇所	33-40~50-20N 終わり 水中作成	検印	無
届出番号	—		
供試体採取責任者			
採取試験会社	関東技術サービス株式会社	塩分測定結果 : -	
試験目的	強度の確認	塩分測定器名 : -	
採取地点	—	コンクリート温度 : 31 °C	
採取方法	JIS A 5308	その他記事	
強度管理方法	通常の場合	φ100×200mm	
工場名	ドライミックス事業協同組合	フロー値 49.0×48.0	
呼び名	コンクリート 呼び強度 スランプ 粗骨材寸法 セメント その他 - 33 - - 20 - N		

打設日	2018年6月26日		養生方法		標準養生(20°C)		設計基準強度	N/mm ²
試験日	2018年7月24日		試験材齢	28日	管理材齢	28日	(呼び強度)	(33)
ロットNo.	供試体番号	スランプフロー cm	空気量 %	直径 mm	最大荷重 N	圧縮強度 N/mm ²	欠陥の有無	供試体の破壊状況
1	1	48.5	3.7	100.0	491,000	62.5	無	良
	2	48.5	3.7	100.0	489,000	62.3	無	良
	3	48.5	3.7	100.0	471,000	60.0	無	良
圧縮強度の平均値 : \bar{X}				—	—	61.6	—	—

特記事項

- *1 試験方法は、JIS A1108 に準拠する。(株)前川試験機製作所製 型式ACA-200 製造番号9665 である。
- *2 太枠以外の記載内容は依頼者提出の資料による。
- *3 測定の不確かさを考慮する場合には、突起事項に不確かさを記載する。

試験場所	関東技術サービス株式会社 中央試験所 〒349-0204 埼玉県白岡町篠津1308 TEL0480-37-7002 FAX0480-37-7004	承認署名者 	試験担当者
------	--	-----------	-----------

以上

試験所長の文書による承認なしでは、完全な複製を除き、一部分のみを複製してはならない。



試験報告書

(供試体圧縮強度試験)

報告書番号 2018-A-1009-01-28
 受付日 2018年6月26日
 報告書 2018年7月24日

ドライミックス事業協同組合 殿

ISO/IEC17025登録試験事業者
 関東技術サービス株式会社
 〒349-0204 中央試験所
 埼玉県白岡市篠津1308
 TEL 0480-37-7002 FAX0480-37-7004
 品質管理者 所長 出井 康行



工事名称	コンリートミキサの練り混ぜ性能試験		
打設箇所	33-40~50-20N 終わり 気中作成	検印	無
届出番号	—		
供試体採取責任者			
採取試験会社	関東技術サービス株式会社	塩分測定結果 : -	
試験目的	強度の確認	塩分測定器名 : -	
採取地点	—	コンクリート温度 : 31 °C	
採取方法	JIS A 5308	その他記事	
強度管理方法	通常の場合	φ100×200mm	
工場名	ドライミックス事業協同組合	フロー値 49.0×48.0	
呼び名	コンクリート 呼び強度 スランブ 粗骨材寸法 セメント その他 - 33 - - 20 - N		

打設日	2018年6月26日		養生方法		標準養生(20°C)		設計基準強度	N/mm ²
試験日	2018年7月24日		試験材齢	28日	管理材齢	28日	(呼び強度)	(33)
ロットNo.	供試体番号	スランブフロー cm	空気量 %	直径 mm	最大荷重 N	圧縮強度 N/mm ²	欠陥の有無	供試体の破壊状況
1	1	48.5	3.7	100.0	536,000	68.2	無	良
	2	48.5	3.7	100.0	537,000	68.4	無	良
	3	48.5	3.7	100.0	529,000	67.4	無	良
圧縮強度の平均値 : \bar{X}				—	—	68.0	—	—

特記事項

- *1 試験方法は、JIS A1108 に準拠する。(備前川試験機製作所社製 型式ACA-200 製造番号9665 である。)
- *2 太枠以外の記載内容は依頼者提出の資料による。
- *3 測定の不確かさを考慮する場合には、突起事項に不確かさを記載する。

試験場所	関東技術サービス株式会社 中央試験所 〒349-0204 埼玉県白岡町篠津1308 TEL0480-37-7002 FAX0480-37-7004	承認署名者	試験担当者

以上

試験所長の文書による承認なしでは、完全な複製を除き、一部分のみを複製してはならない。